

# 発生予察情報の活用について

発生予察情報は、農作物等における病虫害の適期・適切な防除を行うための技術的な資料として、県(農林水産部長又は農林総合研究センター長)が発表するものである。病虫害の発生活動及びその防除方法等が具体的に記載されているので、農業者等への防除指導に活用していただきたい。

## 1 発生予察情報の種類

- (1) **発生予報**：有害動植物の発生予想を定期的に発表するもので、本県においては2月を除く毎月1回発表される。
- (2) **警 報**：重要な有害動植物が大発生することが予想され、かつ早急に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表される。
- (3) **注 意 報**：警報を発表するほどではないが、重要な有害動植物が多発生することが予想され、かつ早めに防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表される。
- (4) **特 殊 報**：新たな有害動植物を発見した場合及び重要な有害動植物の発生活動に特異的な現象が認められた場合に発表される。
- (5) **発生情報**：上記以外で、農林総合研究センター長が特に必要と認めた場合に発表される。

## 2 用語の解説

### (1) 平年値

#### ア 気象上の観測値

気象庁では過去30年の観測値の平滑平年値をとっているため、これに準ずる。  
30年の資料がない場合は、全観測値の平均を平年値とする。

#### イ 病虫害の発生時期、発生量、発生面積

原則として過去10か年の平均とする。

### (2) 平年値との比較

| 時 期 |                 | 量(発生量、発生面積及び被害量等) |                     |
|-----|-----------------|-------------------|---------------------|
| 平年並 | 平年値を中心として前後2日以内 | 平年並               | 平年値を中心にして40%の度数の入る幅 |
| やや早 | 平年値より3～5日早い     | やや多               | 平年並の外側20%の度数の入る幅    |
| やや遅 | 平年値より3～5日遅い     | やや少               | 同上                  |
| 早   | 平年値より6日以上早い     | 多                 | 上記3者の外側10%の度数の入る幅   |
| 遅   | 平年値より6日以上遅い     | 少                 | 同上                  |

## 3 問合せ先

| 機関名                 | 所在地                       | 電話           |
|---------------------|---------------------------|--------------|
| 千葉県農林総合研究センター病虫害防除課 | 〒266-0014 千葉市緑区大金沢町 180-1 | 043-291-6077 |
| 同北総分室               | 〒287-0003 香取市佐原イ 92-11    | 0478-54-4582 |
| 同南総分室               | 〒294-0045 館山市北条 402-1     | 0470-22-8171 |

最新の発生予察情報は病虫害防除課ホームページを参照されたい。

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/lab-nourin/nourin/boujo/>)